



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月3日

上場会社名 株式会社テノックス  
 コード番号 1905 URL <http://www.tenox.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 迫田 一彦

TEL 03-3455-7758

四半期報告書提出予定日 2018年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	5,763	6.4	448	29.4	460	28.6	313	31.2
2018年3月期第1四半期	6,155	38.3	636	236.0	645	211.9	455	174.1

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 332百万円 (26.7%) 2018年3月期第1四半期 453百万円 (202.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	45.01	44.16
2018年3月期第1四半期	65.64	64.44

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	17,577	11,623	64.5
2018年3月期	17,992	11,393	61.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 11,329百万円 2018年3月期 11,093百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		14.00		15.00	29.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	2.2	900	20.1	950	20.9	700	33.6	100.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	7,694,080 株	2018年3月期	7,694,080 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	721,172 株	2018年3月期	721,848 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	6,972,586 株	2018年3月期1Q	6,946,240 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調に推移する企業収益や所得環境の改善が続くなど、緩やかながら拡大を続けております。一方で、回復を進める世界経済は、米国を中心とした通商政策の動向や地政学リスク等から、その先行きに不透明感が広がる状況にあります。

建設業界におきましては、底堅く推移する公共投資や民間の設備投資も増加を続けるなど好調さを維持しております。しかしながら、建設資材の高騰や技能労働者不足から建設費用の上昇が予想されるなど経営環境に不安が残る状況下にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「施工品質の向上」と「安全管理の強化」を引き続き最重要施策と掲げ、人材育成と適正な人員配置による施工体制の強化に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、主に鉄道関連の杭工事や民間商業施設の地盤改良工事が順調に進んだものの、前年同期は複数の大型工事を手掛けたことや道路関連工事が一服したことを受け57億63百万円（前年同期比6.4%減）となりました。また、利益につきましては、概ね期初計画通りに推移しているものの、前年同期に比べ大型工事が減少したことなどで営業利益4億48百万円（前年同期比29.4%減）、経常利益4億60百万円（前年同期比28.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億13百万円（前年同期比31.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億14百万円減少し、175億77百万円となりました。これは主に未収入金が4億7百万円、電子記録債権が3億66百万円増加したものの、現金預金が8億7百万円、未成工事支出金等が4億16百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億44百万円減少し、59億54百万円となりました。これは主に工事損失引当金が3億27百万円、未払法人税等が2億4百万円減少したことによるものであります。また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億29百万円増加し、116億23百万円となりました。これは主に利益剰余金が2億7百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	8,624,057	7,816,821
受取手形・完成工事未収入金等	4,053,751	3,979,442
電子記録債権	844,676	1,210,829
未成工事支出金等	853,639	437,236
未収入金	700,239	1,108,112
その他	82,941	228,643
貸倒引当金	△19,170	△25,999
流動資産合計	15,140,135	14,755,086
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	2,238,519	2,174,924
無形固定資産	36,860	34,112
<b>投資その他の資産</b>		
その他	595,536	632,358
貸倒引当金	△18,633	△18,633
投資その他の資産合計	576,902	613,724
固定資産合計	2,852,282	2,822,761
資産合計	17,992,418	17,577,848

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,874,855	3,985,674
未払法人税等	373,264	168,569
未成工事受入金	223,682	73,079
工事損失引当金	830,000	503,000
その他の引当金	94,240	25,221
その他	688,237	704,868
流動負債合計	6,084,280	5,460,413
固定負債		
退職給付に係る負債	445,404	449,539
引当金	25,704	25,822
その他	43,624	18,720
固定負債合計	514,733	494,081
負債合計	6,599,013	5,954,495
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,387,036	2,387,036
利益剰余金	7,232,635	7,440,263
自己株式	△288,792	△288,334
株主資本合計	11,041,779	11,249,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,042	79,180
その他の包括利益累計額合計	52,042	79,180
新株予約権	74,446	78,261
非支配株主持分	225,136	216,045
純資産合計	11,393,404	11,623,352
負債純資産合計	17,992,418	17,577,848

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	6,155,806	5,763,982
売上原価	5,076,651	4,883,215
売上総利益	1,079,155	880,766
販売費及び一般管理費	443,065	431,913
営業利益	636,089	448,853
営業外収益		
受取利息	171	590
受取配当金	2,404	2,986
仕入割引	6,215	7,466
物品売却益	562	387
その他	170	774
営業外収益合計	9,524	12,205
営業外費用		
支払利息	16	17
売上割引	—	77
為替差損	6	53
営業外費用合計	22	148
経常利益	645,590	460,909
特別利益		
固定資産売却益	9,999	1,949
特別利益合計	9,999	1,949
特別損失		
投資損失引当金繰入額	2,500	—
貸倒引当金繰入額	—	6,037
特別損失合計	2,500	6,037
税金等調整前四半期純利益	653,090	456,822
法人税等	203,402	151,176
四半期純利益	449,687	305,645
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,260	△8,191
親会社株主に帰属する四半期純利益	455,948	313,837

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	449,687	305,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,296	27,138
その他の包括利益合計	4,296	27,138
四半期包括利益	453,984	332,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,245	340,975
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,260	△8,191



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表

前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日 至2017年6月30日)

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	4,788,472	5,019,175
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合計	4,788,472	5,019,175

(注)当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	6,122,044
土木建築コンサルティング全般等事業	30,772
その他の事業	2,989
合計	6,155,806

当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	4,403,169	5,388,031
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合計	4,403,169	5,388,031

(注)当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	5,750,265
土木建築コンサルティング全般等事業	13,682
その他の事業	34
合計	5,763,982